

ぶらり散歩 「収穫まじか」

(2023. 10)

朝方、夕べの涼しさは 酷暑が過ぎたことの知らせでしょうか。
水田の稲穂は、すっかり黄金色になり、金田を示唆しています。 収穫待です。



ドローンでの撮影は、視点を変え 水田の広さを知ることができます。





奥には、珍しい天日干しの柵が並んでいます。天日干しは、機械仕立ての乾燥機を使うことより、お米が一味違くと云われます。

柵づくり、稲をかけ自然乾燥、取り込んでの脱穀、手間がかかります。

遠方には富士山の姿。



地元 有志が営む菜園から
富士山が望めます。

(撮影：フォト金田 丸山会長)